



緑に包まれた清々しい季節になりました。先日の運動会では、児童生徒一人一人の生き生きとした姿が見られ、新しい学年での学習が順調に進んでいることを感じていただけたのではないのでしょうか。また、各学部段階での成長ぶりも感じていただけたことと思います。そこで、今回の進路だよりでは、本校の各学部における「進路学習」について紹介します。

進路学習とは……進路に関する意識及び認識を育て、主体的な進路選択を促す学習

小学部

小学部では、生活の基礎になる力や将来の進路選択に役立つ力の土台作りを、学校生活全般を通して行います。

- ・基礎的な生活習慣の獲得（食事や着替え、排せつなど）
- ・体力の向上
- ・他の人との関わり方の習得（あいさつや返事、自分の考えを相手に伝えるなど）
- ・集団参加に必要なマナーやルール（集合・整列、決まりを守るなど）
- ・身近な地域や人との関わり（近隣の小学校との交流及び共同学習、地域のりんご農園や読み聞かせボランティアの方々との交流など）



保護者のみなさんと連携しながら、子どもの実態に合わせて必要な指導や支援を行っています。

中学部

中学部では、高等部進学や卒業後の生活を意識し、基本的な生活習慣の定着を目指しています。また、学習した知識や技能を活用できるように「生活単元学習」「作業学習」「総合的な学習の時間」を中心に、実践的、総合的な学習に取り組んでいます。今年度の進路に関わる学習の予定は以下の通りです。

<1年生> 「自分のよさを知ろう」

- ・自分の得意なことや好きなことを知り、これからやってみたいことを考えて挑戦する。

<2年生> 「地域の人に届けよう」

- ・地域の方々に活動のお知らせを届け、一緒に清掃や花植えを行う。感謝の気持ちを葉書や年賀状に書いて伝える。

<3年生> 「生活のマナーを身に付けよう」「高等部を目指して」

- ・人との関わり中で、気持ちよく生活するために必要なマナーを身に付ける。
- ・高等部の見学や体験を行い、高等部での生活に期待感をもつ。中学部で身に付けた力が高等部での活動につながることに気付く。



<全学年を通して>

「野菜を育てよう」

- ・季節の野菜や、芋の子汁の材料となる里芋やねぎを栽培し、みんなで調理をして味わう。

「自分の仕事・役割」

- ・学級の係活動を毎日行う。学年や学部での活動において自分の役割が分かり意欲的に取り組む。

「作業学習週間」

- ・年2回、作業学習週間を設け、基礎・基本となる力を身に付けるとともに働く喜びを味わう。

高等部

コース制を導入しています

コースは次の2つです。(2年生に進級する時点で分かります。) どちらのコースの学習でも、生徒一人一人の課題に沿った実践的な指導を行います。この選択は、学習内容を焦点化するためのもので、卒業後の進路を決定するものではありません。

職業学習コース

卒業後、一般就労を希望する生徒が、就労実現及び就労継続できる力を伸ばすことをねらいます。また、「介護職員初任者研修」課程を受講する生徒もいます。

職業・生活学習コース

卒業後、福祉サービス利用を希望する生徒が、工賃を得て働いたり、地域社会で豊かに生活したりするための力を伸ばすことをねらいます。

生徒によっては自立活動の時間を設ける場合もあります。



【「介護職員初任者研修」開講式の様子】

※1年生は、「生活単元学習(進路)」の時間に「自分のことを知ろう」「職場見学に行こう」「働いてみよう(実習に向けて)」「卒業後の進路を考えよう」「余暇を楽しもう」などの学習を行います。これらの学習を通して、将来の自分の生活について考え、自分の進路に対応したコース選択を行っていきます。

地域での活動をたくさん行っています

☆木曜実習☆

地域の一般事業所に協力していただき、毎週木曜日に職場実習を行います。実際の職場に入って働くことで、職業人として、また、社会人として必要な力を身に付けていきます。



【木曜実習の様子】

☆アンテナショップ運営☆

「イオンスーパーセンター湯沢店」内の「物産館虹こまち」と「ピフレ湯沢店」、「道の駅うご 端縫いの郷」の3店舗にアンテナショップを設置しています。

販売に向けた準備、作業製品の補充、PR活動などを行い、アンテナショップを運営しています。また、アンテナショップへは路線バスを利用して行っており、これらの活動を通して、働くために必要な力や生活経験を増やしていきます。



【アンテナショップ運営の様子】

☆地域活動・ボランティア活動☆

清掃活動や除雪、「うどんEXPO」の高校生ボランティアなどの活動を通して、地域との関わりの場を増やすとともに、「誰かの役に立つ喜び」を味わったり、「地域の一員としての意識」を高めたりします。